



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ
Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
輝いて行動しよう!!
～Go Go Go～

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：伊藤 豪
幹事：梅村 昌孝
クラブ広報委員長：田中 宏
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋1504号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1733回例会

～水と衛生月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年3月17日(木) 晴れ 第32回

司会：鈴木実会場委員
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：青少年交換留学生 近藤爽子さん
ビジター：名古屋北RC 須田益市さん

会長挨拶

伊藤豪会長

皆様こんにちは。1週間のご無沙汰でした。私にとりましては大変ハードな1週間でしたが、その報告をさせていただきます。

1つ目は、3月14日(月)から3月16日(水)までの3日間、台北延平RCの39周年記念式典へ当クラブ会員の皆様16名、家族の皆様3名の計19名で行って参りました。鈴木淑久国際奉仕委員長はじめ16名の会員の皆さん、大変お疲れさまでした。台北延平RCの皆様には、いつもながらの盛大な歓待を受けて参りました。ゴルフ有り、十分瀑布観光あり、ウェルカムパーティー有り、感謝感激でした。

式典に先立ち行われた両RCの会議の内容は、今年11月に行われるボジョレーヌーボー例会に出席して頂ける旨の確認でした。来年度台北延平RCは創立40周年を迎えます。つきましては、ぜひとも多数の皆様参加して頂きたいとの事でした。また両クラブの友好と交流を更に深めることについて話し合いがもたれました。台北延平RCの姉妹提携先の茅ヶ崎湘南RCはじめ、台湾のRCからも大勢のロータリアンがお祝いに駆けつけて約300名出席の盛大な式典でした。

式典は18時からHi-Tech会長の点鐘、台湾国歌、日本国歌、そして会長の挨拶に始まり、多くの台湾国内のRCの皆さんがお祝いの言葉を述べられました。私も茅ヶ崎湘南RCの小笹会長の後にお祝いのご挨拶を致しました。式典終了後、エンターテイメントに移り、毎年「アツ」と驚く趣向が凝らされていますが、今年はHi-Tech会長他7名の会員の皆様によるサクスの生演奏(半年間の練習の成果)と会員の奥様によるファッションショー及び合唱もあり、大変見ごたえがありました。晩餐会が始まり「乾杯!!乾杯!!」の連続途中で「結婚記念日」や「誕生日」のお祝いなどがあり(鈴木さんと、湯澤さんが結婚記念日、私が誕生日)祝福されました。飲みすぎで会が終わった時間が定かで有りません、その後、2次会・3次会など夜の更けるのも忘れて「友情と親睦」を深めて参りました。

2つ目は、3月12日に「米山奨学期間終了者歓送会及び指導教員への感謝の会」がキャッスルプラザで行われました。今年3月に終了する米山奨学生は、27名です。今回参加された奨学生は21名でした。名古屋瑞穂RCから



は、徐凌歡さんが終了されますので、加納カウンセラーの代理で行って参りました。徐さんには、米山記念奨学期間終了証が渡され、加納さんにはカウンセラー感謝状が渡されました。3月24日の例会の際に卓話「小さな生物を使った脳の仕組みの研究」をしていただく予定になっています。楽しみにしててください。

ニコボックス

関谷俊征ニコボックス委員

- 先日長女が日本ジュニア室内陸上の女子1500mで3位になりました。野崎さん、来年は台湾行きます! **近藤 茂弘さん**
- 台北延平RC39周年記念大会にご参加の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。昨日3月16日は誕生日でした。72歳になりました。 **伊藤 豪さん**
- ご無礼しております。持病のため四海波により出勤してきました。 **江口 金満さん**
- 台北延平RC訪問の各位お疲れ様でした。毎回の事ですが、帰路はトラックが1ヶ増えました。 **高村 博三さん**
- 台北延平RCを訪問して旧交を温めて参りました。何時もながらの熱烈歓迎を受け、昨晚無事帰国致しました。謝々! **野崎 洋二さん**
- 台北は5日間、雨ばかりでした。でも皆様大変楽しめたようで良かったです。豪会長お疲れさまでした。 **松波 恒彦さん**
- 台北延平RCでは会長をはじめ、会員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。 **梅村 昌孝さん**
- 3月27日にHarmony for Japan 2016ということで、仙台の東北大学川内萩ホールで、東北復興支援のためバッハのミサ曲口短調を歌ってきます。 **平野 好道さん**
- 伊藤会長、梅村幹事他、台北参加者の皆様ご苦労様でした。堀 慎治さん
- 台北延平RC行って来ました。熱烈歓迎して頂きました。伊藤会長はじめ、参加された皆様お疲れさまでした。 **湯澤 信雄さん**
- 春ですね! **宗宮 信賢さん**
- 初めて台北訪問をさせていただきました。皆様お世話になりました。帰国便では荷物が重量オーバーになり、追加料金をお支払いして何とか乗せてもらえました。 **田中 宏さん**
- 台北行って来ました。皆様お疲れさまでした。台北延平RCの方に感謝、感謝です。 **村上 学さん**
- 台北延平RC訪問、伊藤会長、梅村幹事、ご苦労様でした。今回も野崎さんにお世話になりました。ありがとうございました。 **関谷 俊征さん**

出席報告

関谷俊征出席委員

会員67名 出席40名 (出席計算人数47名)

出席率 72.7% 3月10日は補填により 94.6%

幹事報告

梅村昌孝幹事

- ・3月24日(木)13:40から新旧会長・副会長・幹事懇談会をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。
- ・台南地震義援金を集めました。受け取りを辞退をされました。集めた義援金について、理事会で協議したいと思います。

3月誕生日おめでとう

岩本 成郎さん 伊藤 豪さん 大川 嘉成さん
酒井 俊光さん

委員会・同好会報告

ゴルフ部会 3月度(第366回) 開催日:3月11日(金)

優勝 山本英雄さん 2位 近藤茂弘さん 3位 鈴木淑久さん

第367回4月度ゴルフ例会は4月22日(金)、愛知カンツリー倶楽部にて開催されます。

卓話

青少年交換留学生 近藤爽子さん

My exchange year in Switzerland

私は2014-2015年度の青少年交換留学生としてスイスに派遣させて頂きました。今回は卓話という形で、スイスでの活動を報告させて頂きたいと思っています。

スイスはドイツ、フランス、イタリア、オーストリア、リヒテンシュタインに囲まれたヨーロッパの内陸国

で、国内の総人口は824万人です。また、言語が違う4つの国に囲まれているため、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語の4つの言語が公用語です。ロマンシュ語は人口の0.5%の人しか話さない希少な言語です。学校はブリークというドイツ語圏の町にあり、ドイツ語を話していました。郷土料理にはラクレットというチーズ料理があります。これはチーズを半分に切って、断面をヒーターで熱し、溶けてきたところをジャガイモの上にかける料理です。チーズの美味しさに感動しました。

私が滞在していたパリ州は丁度アルプス山脈の中にあり、天気の良い日だと空気も澄んでいて清々しく、とても快適に過ごす事が出来ました。スイスは最低気温がマイナスになる事はなく、夏は晴れていると最高気温が40度近くになる日がありましたが、名古屋ほど湿度がなく、過ごしやすかったです。

パリスは都市が発達するのが遅かったため、方言が強く残っています。単語の形が丸々変わるものもあるので、最後まで方言には苦労しました。

私がお世話になったホストファミリーは、どの家庭にも留学経験者がいたため、様々なアドバイスで私の留学生生活を助けてもらいました。

最初のホストファミリーはドイツ人のため、訛りがない正しいドイツ語を教えてくださいました。ホストシスターは3年前青少年交換留学生として埼玉に留学していたため日本語がとても上手でした。不安な時は優しく日本語で話しかけてくれました。私達が住んでいたところはイタリアにとっても近い所で、この留学中に少なくとも6回はイタリアへ行きました。この家族が住んでいたテルメンの村はとても田舎で、窓から外を見ると牛が放牧されていました。

2件目のホストファミリーにお世話になった時期は冬で、チャカタという伝統行事を見に行きました。チャカタ人形は日本のなまはげに似ていて、さらに災いを払うという目的まで同じ行事です。スイスと日本の全く違う環境の中でよく似た伝統行事が生み出された事はとても興味深かったです。この時、スイスの連邦大臣にお会いしました。日本と全く違うスイスの政治を

教えてもらい、興味を持ちました。

最後のホストファミリーは、ホストシスターがクラスメイトで、お互いの事を良く知っていたので、あまり緊張はしませんでした。この家族が住んでいる家は約500年前からその土地にあり、外観も当時のままだそうです。内観もそれぞれの時代に合わせてリフォームしてありました。

ドイツ語は出発前にも勉強し、スイスに着いてから4週間ドイツ語コースにも通いましたが、話すことが出来ずに内心とても焦っていました。6カ月を過ぎた頃は会話も今まで以上に流暢になり、留学生活も楽しい事が増えてきました。

学校は州に一つしかない公立高校に通っていました。クラスは1学年年下の高校1年生のクラスに所属していました。日本の学校と違う点は、シュアトブンハッハという重要科目があり、選択科目によってクラス分けがされることです。私達のクラスは、日本の文化に興味を持っている子が多く、友達作りには意外にも苦労しませんでした。しかし、皆強い方言を話すので友達同士の会話に付いていく事は大変で、皆が笑っているのに自分だけ何故が笑っているのか理解できなかったときは辛かったです。方言を教えてくれる友達も出来、とても簡単な会話程度なら理解が出来るようになりました。帰国後も連絡を取り合うような仲の良い友達も出来ました。

2カ月に1回程、スイスに来ている留学生全員と交流するイベントがありました。スイスに来ている留学生は約100人で、様々な文化や言語に触れられ、良い経験となりました。英語を得意としない私にもドイツ語で話しかけてくれるなど、優しい留学生ばかりでした。ロータリーでは留学生がバッジを交換して、それぞれのジャケットに付けるという習慣があります。これを着ているとロータリーの留学生と一目で分かるので、行き帰りの空港で問題が起こるとすぐに助けてもらえるそうです。

私の留学中の一番の思い出は、ロータリーの留学生と行った3週間のヨーロッパツアーです。ヨーロッパ11カ国を回るとても贅沢なツアーに参加しました。このツアーは10時間以上バス移動という事もありましたが、暇になるという事は一切なく、移動時間も充実した時間となりました。

私のホストクラブはブリークRCで毎週月曜日の例会にほぼ参加させて頂きました。ロータリアンの方々は優しく、日本や私自身の事、スイスでの様子など様々なこととお話しました。最後には日本の紹介と、スイスの生活のプレゼンテーションをさせて頂きました。

最後になりましたが、スイスで1年間交換留学生として過ごした事で、留学前より何十倍も成長できたと思います。楽しい事だけではなく、辛い事や悔しい事もありましたが、それを乗り越え、諦める事なく、日本に帰って来られた事は自信にもなりました。今後、困難に遭っても諦めない根性が付いたと思います。私がかげがえのない1年を過ごす事が出来たのは、名古屋瑞穂RCにスポンサーとなって頂いたお陰です。心の底から感謝の気持ちを申し上げます。今後、この経験を活かし、社会に貢献できる人になろうと思います。

例会のご案内

■今週の卓話

3月24日(木)

テーマ：小さな生き物を使った脳の仕組みの研究
卓話者：米山奨学生 徐凌歆さん

■次週の行事

3月31日(木) 1735回例会及びI.D.M

場所：ヒルトン名古屋4階「桜の間」
時間：18:00~20:00

■次々週卓話

4月7日(木)

テーマ：新会員インシエーションスピーチ
会員卓話：中野健二さん